

**感染症の場合の登園について**

保育園等は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが快適に生活できるようにすることが大切です。お子さまが感染症にかかった場合は、医師の診断にしたがい、園での集団生活に適應できる健康状態に回復してから登園するようご理解とご協力をお願いいたします。また、下記①～⑫の感染症については、かかりつけの医師より「登園許可証明書」を記入してもらい、園へご提出ください。

※ 病(医院によっては、下記の「登園許可証明書」を記入する際に、文書料として有料となる場合がありますのでご承知おきください。

- |   |              |
|---|--------------|
| ① インフルエンザ (インフルエンザ様風邪も含む) (*注1)         | ② 百日咳        |
| ③ 麻疹 (はしか)                              | ④ 風疹 (三日はしか) |
| ⑤ 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)                      | ⑥ 結核         |
| ⑦ 咽頭結膜熱 (プール熱)                          | ⑧ 急性出血性結膜炎   |
| ⑨ 流行性角結膜炎                               | ⑩ 溶連菌感染症     |
| ⑫ アデノウイルス感染症 (⑦・⑩もアデノウイルスが原因だが、それ以外のもの) |              |

なお、その他の感染症(感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病、マイコプラズマ肺炎、ほか)については、かかりつけの医師より「登園してよい」旨の指示をうけてからの登園となります

\*注1 今年度よりインフルエンザに限り、様式が変更となりました。下記新様式をご利用ください。

**主治医様**

上記①～⑫の感染症は、お手数でも下記の「登園許可証明書」をご記入いただき、園あてにお知らせくださるようお願い申し上げます。その他の感染症については、原則「登園許可証明書」のご記入は不要ですが、お子さまの全身状態が良好になりましたら、保護者へ「登園してよい」旨のご指導をお願いいたします。

-----きりとりせん-----

**登園許可証明書**

【保護者記入欄】

施設名	藤見幼稚園	クラス名		園児氏名	
-----	-------	------	--	------	--

上記の園児は、感染力のある期間に配慮し、また、健康回復状態も園での集団生活可能な状態となり登園してもよいと認められますのでお知らせします。

【主治医記入欄】

病名		診断年月日	令和 年 月 日
登園してもよいと認められる日			令和 年 月 日から

病医院名または  
医師氏名

令和4年12月1日

保護者様へ

新潟市こども未来部保育課

インフルエンザの場合の登園について

インフルエンザは学校保健安全法により、出席停止期間の基準が定められています。

発症した後5日を経過し、かつ、乳幼児の場合は解熱した後3日を経過するまで

この間は他の人に感染させる恐れがあるため、登園することはできません。(ただし、医師が感染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません。)

インフルエンザについては、これまで登園許可証明書を医療機関より記入いただいておりますが、当面の間は登園許可証明書の記入を医療機関へ求めないようお願いいたします。

(診断時に医師から再受診の指示があった場合は、それに従ってください。)

当面の間、医師の診断後、出席停止期間終了後に登園する際は、以下の療養解除届(インフルエンザ用)を保護者が記入し、施設へ提出してください。

療養解除届(インフルエンザ用) ※保護者が記入してください。

施設名 藤見幼稚園 クラス

園児氏名

インフルエンザにより療養等をしておりましたが、以下のとおり発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過しましたので 年 月 日より登園いたします。

診断を受けた医療機関

発症日: 月 日

解熱した日: 月 日

登園日: 月 日

(例)12/8から登園可能

12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
発症						
			0日目	1日目	2日目	3日目
			解熱			

令和 年 月 日

保護者氏名